

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス  
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 網嶋 耕二  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 086-246-0309

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	27,241	—	4,494	—	4,494	—	2,296	—
20年3月期第3四半期	24,691	17.8	4,703	10.7	4,706	11.1	2,565	13.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	202.76	—
20年3月期第3四半期	226.76	226.43

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	29,188	24,250	83.1	2,141.10
20年3月期	27,498	22,933	83.4	2,027.42

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 24,250百万円 20年3月期 22,933百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	26.50	—	51.50	78.00
21年3月期	—	39.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,243	11.5	6,648	1.2	6,650	1.5	3,476	△2.3	306.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 有  
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 11,388,685株 20年3月期 11,388,685株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 62,411株 20年3月期 76,901株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 11,324,571株 20年3月期第3四半期 11,311,883株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年11月13日に公表いたしました連結業績修正予想に変更はありません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界経済の冷え込みが進む中、特に秋以降において輸出の基調が顕著に弱まり、急激な円高トレンドもあって企業収益が大幅に悪化するなど景気は深刻な悪化の一途を辿りながら推移いたしました。

外食業界におきましては、さらなる急速な景気の冷え込みを反映して家計の節約志向はさらに高まり、大変厳しい経営環境に深刻さが増す状況でありました。

このような中、当社グループにおきましては、逆風下の経営環境においても外食業の多業態展開を磐石なものとするべく、既存業態のテコ入れ、新業態の継続実験、着実な出店等、経営上の重要課題にバランス良く注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営4店舗、FC1店舗、計5店舗、サンマルクカフェ直営29店舗、FC2店舗、計31店舗、すし処函館市場直営4店舗、FC2店舗、計6店舗、テイクアウト業態の函館市場すし直営1店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営5店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営18店舗、広東炒飯店直営11店舗、実験中の表参道茶寮直営1店舗、神戸元町ドリア直営12店舗、倉式珈琲店直営3店舗をそれぞれ出店し（当第3四半期連結累計期間出店数：直営88店舗、FC5店舗、計93店舗）、これにより当社グループ全業態の第3四半期連結累計期間末の合計店舗数は、直営店427店舗、フランチャイズ店156店舗、合計583店舗体制となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、特に第3四半期会計期間における新規出店において、大型ショッピングセンター等への当社グループにおける多業態出店が重なったこともあり、当第3四半期連結累計期間としては過去最多の直営出店数となったため、これらの出店開業費の経費が高まりましたが、売上高272億41百万円、経常利益44億94百万円、四半期純利益22億96百万円となりました。

事業部門別の業績等は次のとおりであります。

サンマルク事業部門売上高は33億72百万円、営業利益は12億29百万円となりました。

サンマルクカフェ事業部門売上高は114億6百万円、営業利益は19億14百万円となりました。

函館市場事業部門売上高は25億95百万円、営業利益は6億85百万円となりました。

バケット事業部門売上高は32億42百万円、営業利益は4億81百万円となりました。

鎌倉パスタ事業部門売上高は47億28百万円、営業利益は7億94百万円となりました。

サンマルクチャイナ事業部門売上高は10億98百万円、営業利益は1億3百万円となりました。

事業統括管理部門売上高は7億96百万円、営業損失は7億13百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が291億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億89百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は73億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して18億87百万円の減少となりました。これは利益の確保の一方、主に法人税等の支払い、有形固定資産の取得による支出及び配当金の支払い等に伴い現金及び預金が22億68百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は218億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して35億76百万円の増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が20億43百万円、敷金及び保証金が5億10百万円、リース資産が11億20百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は36億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億24百万円の減少となりました。これは未払法人税等が10億44百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、12億48百万円で前連結会計年度末と比較して9億97百万円の増加となりました。これはリース債務が9億60百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して13億16百万円増加し、242億50百万円となりました。この結果、自己資本比率は83.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は25億92百万円となり、その増加の主なものは税金等調整前四半期純利益が40億88百万円でその減少の主なものは法人税等の支払額27億93百万円であります。投資活動におきましては38億20百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出29億20百万円であります。財務活動におきましては10億25百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払額9億95百万円あります。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して22億68百万円減少し、47億84百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気の悪化による消費マインドの減退が深刻化しており、当社グループにおきましても一層の厳しい経営環境が続くことが予想されます。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間の業績は概ね順調に推移しており、各業態の営業施策等により、平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年11月13日に公表いたしました業績修正予想に変更ありません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却の算定方法に関し、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測を利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）により算定しております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

③「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。また、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,784,075	7,052,857
売掛金	2,005,111	1,650,933
商品	688	778
原材料	87,331	63,336
貯蔵品	71,735	62,658
その他	378,224	383,349
貸倒引当金	△13,755	△13,179
流動資産合計	7,313,412	9,200,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,825,685	8,782,528
土地	2,267,873	2,267,873
その他（純額）	1,179,482	327,467
有形固定資産合計	14,273,040	11,377,869
無形固定資産		
その他	90,190	97,110
無形固定資産合計	90,190	97,110
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,146,688	5,635,860
その他	1,364,822	1,187,277
投資その他の資産合計	7,511,511	6,823,137
固定資産合計	21,874,742	18,298,117
資産合計	29,188,154	27,498,852
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,243,390	1,091,288
未払金	1,454,578	1,360,995
未払法人税等	425,724	1,469,851
引当金	146,046	41,240
その他	419,150	350,311
流動負債合計	3,688,890	4,313,686
固定負債		
引当金	43,278	39,332
その他	1,205,282	212,116
固定負債合計	1,248,561	251,448
負債合計	4,937,451	4,565,135

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,799	3,038,799
利益剰余金	19,630,322	18,347,470
自己株式	△174,507	△214,804
株主資本合計	24,225,793	22,902,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,910	31,072
評価・換算差額等合計	24,910	31,072
純資産合計	24,250,703	22,933,716
負債純資産合計	29,188,154	27,498,852

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	27,241,272
売上原価	6,357,795
売上総利益	20,883,476
販売費及び一般管理費	16,389,283
営業利益	4,494,192
営業外収益	
受取利息	5,429
受取配当金	4,435
受取賃貸料	83,383
その他	15,838
営業外収益合計	109,088
営業外費用	
支払賃借料	70,203
為替差損	16,526
持分法による投資損失	10,436
その他	11,829
営業外費用合計	108,996
経常利益	4,494,284
特別損失	
固定資産除却損	120,031
投資有価証券評価損	12,074
減損損失	273,245
特別損失合計	405,351
税金等調整前四半期純利益	4,088,932
法人税、住民税及び事業税	1,749,000
法人税等調整額	43,753
法人税等合計	1,792,753
四半期純利益	2,296,179

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,088,932
減価償却費	850,131
減損損失	273,245
その他の引当金の増減額 (△は減少)	108,752
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	576
受取利息及び受取配当金	△9,865
支払利息	3,782
為替差損益 (△は益)	16,526
持分法による投資損益 (△は益)	10,436
投資有価証券評価損益 (△は益)	12,074
固定資産除却損	120,031
売上債権の増減額 (△は増加)	△354,177
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△32,982
仕入債務の増減額 (△は減少)	152,101
未払金の増減額 (△は減少)	249,368
その他	△108,122
小計	5,380,812
利息及び配当金の受取額	8,067
利息の支払額	△2,872
法人税等の支払額	△2,793,127
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,592,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,920,117
有形固定資産の売却による収入	16,028
有形固定資産の除却による支出	△68,208
無形固定資産の取得による支出	△8,390
投資有価証券の取得による支出	△252
その他	△839,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,820,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△1,314
自己株式の売却による収入	52,566
配当金の支払額	△995,976
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△80,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,025,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,526
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,268,782
現金及び現金同等物の期首残高	7,052,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,784,075

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間において、当社グループは外食事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間において、海外売上高は10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	24,691,225
II 売上原価	5,857,343
売上総利益	18,833,882
III 販売費及び一般管理費	14,130,861
営業利益	4,703,020
IV 営業外収益	84,483
受取利息	5,744
受取配当金	2,975
受取賃貸料	63,413
その他	12,350
V 営業外費用	81,359
支払賃借料	52,515
為替差損	6,995
持分法による投資損失	12,528
その他	9,319
経常利益	4,706,143
VI 特別利益	—
VII 特別損失	179,200
固定資産除却損	101,667
減損損失	77,533
税金等調整前四半期純利益	4,526,943
法人税、住民税及び事業税	1,925,600
法人税等調整額	36,278
四半期純利益	2,565,064

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金調整前四半期純利益	4,526,943
減価償却費	602,044
減損損失	77,533
その他の引当金の増加額	73,937
貸倒引当金の減少額	△5,720
受取利息及び受取配当金	△8,719
為替差損	6,995
持分法による投資損失	12,528
固定資産除却損	101,667
売上債権の増加額	△235,748
たな卸資産の増加額	△31,580
仕入債務の増加額	72,040
未払金の増加額	13,203
その他	△70,609
小計	5,134,516
利息及び配当金の受取額	6,381
法人税等の支払額	△2,836,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,304,698
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△2,550,512
無形固定資産の取得による支出	△2,931
投資有価証券の取得による支出	△100,179
投資有価証券の売却による収入	15,374
その他	△694,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,332,577
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△3,434
自己株式の売却による収入	4,855
配当金の支払額	△644,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	△643,341
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△6,995
<b>V 現金及び現金同等物の減少額</b>	△1,678,216
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	7,031,131
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	5,352,915

## (3) 仕入及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

## a. 部門別仕入実績

(単位：千円)

事業部門別	金額	前年同期比
サンマルク	1,020,576	— %
サンマルクカフェ	2,430,992	—
函館市場	710,867	—
バケット	802,828	—
鎌倉パスタ	1,006,467	—
サンマルクチャイナ	235,621	—
事業統括管理	178,071	—
合計	6,385,427	—

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## b. 部門別販売実績

(単位：千円)

事業部門別	金額	前年同期比
サンマルク	3,372,282	— %
サンマルクカフェ	11,406,749	—
函館市場	2,595,560	—
バケット	3,242,913	—
鎌倉パスタ	4,728,891	—
サンマルクチャイナ	1,098,322	—
事業統括管理	796,551	—
合計	27,241,272	—

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## c. 種類別販売実績

(単位：千円)

種類別 事業部門別	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
サンマルク	1,566,553	—	556,860	—	1,248,868	—	3,372,282	—
サンマルクカフェ	11,039,409	—	46,306	—	321,034	—	11,406,749	—
函館市場	1,861,592	—	303,385	—	430,582	—	2,595,560	—
バケット	3,175,071	—	4,571	—	63,270	—	3,242,913	—
鎌倉パスタ	4,650,389	—	—	—	78,501	—	4,728,891	—
サンマルクチャイナ	1,080,228	—	—	—	18,094	—	1,098,322	—
事業統括管理	778,983	—	—	—	17,567	—	796,551	—
合計	24,152,228	—	911,124	—	2,177,919	—	27,241,272	—

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。